

処遇改善加算に基づく取組

はまゆう園では、介護職員処遇等改善加算Ⅱ（イ）を取得しています。取組内容は以下のとおりです。

キャリアパス要件Ⅰ

- ① 介護職員の任用における職位・職責又は職務内容等の要件を定めている。
- ② ①に掲げる職位・職責又は職務内容等に応じた賃金体系を定めている。
- ③ ①・②について、就業規則等の明確な根拠規定を書面で整備し、全ての職員に周知している。

キャリアパス要件Ⅱ

- ① ＊資質向上のための計画に沿って、研修機会の提供又は技術指導等を実施するとともに、介護職員の能力評価を行う。
 - ・認知症の理解等研修機会を設ける。
 - ・個人面談により自己評価に対し園長が評価を行う。＊資格取得のための支援の実施
 - ・研修・講習受講のための勤務シフトの調整、資格受験時の交通費等の援助。
- ② ①について、全ての介護職員に周知している。

キャリアパス要件Ⅲ

- ① 介護職員について、経験若しくは資格等に応じて昇給する仕組み又は一定の基準に基づき定期的に昇給を判定する仕組みを設けている。
- ② ①について、全ての介護職員に周知している。

職場環境等要件

【入職促進に向けた取組】

- ＊他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者、有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築。
- ＊職場体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施。

【資質向上やキャリアアップに向けた支援】

- ＊働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等。
- ＊研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動。

【両立支援・多様な働き方の推進】

- ＊職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備。

- *有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等から積極的な声かけを行っている。

【腰痛を含む心身の健康管理】

- *業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実。
- *介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、職員に対する腰痛対策の研修、管理者に対する雇用管理改善の研修等の実施。

【生産性向上のための業務改善の取組】

- *現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等を実施している）
- *5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備を行っている。
- *業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報提供や作業負担の軽減を行っている。
- *介護ロボット（見守り機器、移乗支援、移動支援、排泄支援、入浴支援、介護業務支援等）又はインカム等の職員間の連絡調整の迅速化に資する ICT 機器（ビジネスチャットツール含む）の導入。

【やりがい・働きがいの醸成】

- ・ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善。
- ・ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供。